

令和7年度 岡谷市いじめ根絶子ども会議

私たちは、いじめを絶対許さない！！～思いやりの心で笑顔あふれる学校に～

いじめのない学校にするため、小中学校の子どもたち自身が話し合う、令和7年度の「いじめ根絶子ども会議」が7月29日（火）岡谷市役所の9階大会議室で開催されました。

平成25年度の初開催から13回目を迎えた今回の会議では、市内の高校生11名を含め、77名の児童生徒が参加しました。

この会議までに、4つの中学校区ごとの会議を2回開催し、各校の取組などを共有しながら準備を進めてきました。



【今年度のテーマ】

「いじめ」かもと気づくにはどうすればいいのか

- 会議名 いじめ根絶子ども会議Ⅲ
- 日時 令和7年7月29日（火）10：00～12：00
- 会場 岡谷市役所 9階大会議室
- 参加者 77名（小学生29名 中学生37名 高校生11名）
- 見学者 教育委員、人権擁護委員の皆様等



【取り組みの発表・アイスブレイク】

最初に中学校区や高校でのいじめ根絶に向けた取り組み状況が発表されました。北部中学校区では「ピンクシャツデー」や「個人人権目標」の取り組み等の紹介がありました。

続いて各中学校区のグループに高校生も入り、アイスブレイクが行われました。笑顔があふれ、すぐに打ち解けて話し合いがスムーズに進みました。



【話し合い】

周りとのコミュニケーションが大事

まず、いじめの定義を確認したり、昨年度のテーマ『「いじり・からかい」と「いじめ」の違いとは？』を振り返ったりしました。いじめについての理解を深めたところで、今年度のテーマ『「いじめ」かもと気づくにはどうすればいいのか』について自分たちの考えを発表しました。「自分が気づけない時もあると思う。コミュニケーションが大事だ」等の意見が交わされました。小中学生に積極的に関わろうとしている高校生の姿が印象的でした。



【真剣に話し合う子どもたち】



令和7年度 いじめ根絶子ども会議Ⅲメッセージ文

各校がまとめた本年度の「メッセージ」は2学期から全校に向けて発信し、各校でのいじめ根絶に向けた取り組みにつなげていきます。

岡谷東部中学校区

**全校が相手の立場になって行動・言動に気をつけ、
いじめの種を芽生えさせない**

岡谷北部中学校区

- ・相手のことを考えて発言したり、自分が困ったら信頼できる人に相談する
- ・被害者が助けを求めやすい環境をつくる

岡谷南部中学校区

**表面ではなく、本物の笑顔を
～相手を思いやり、対等な関係を築こう～**

岡谷西部中学校区

**過度ないじりはいじめにつながる！
～色々な人と関わって
いつもと違うところがないか気にかけてよう～**



【西部中学校代議員長 金原よし乃さんの話】

今日はみなさんのおかげでスムーズに話し合いをおこなうことができました。ありがとうございました。

今日の話し合いでは「いじめ」についての知識や考えを深めることができました。そして今日得たものを、これからの生活に活かして行ってほしいです。

(中略)そして、今日話し合ったことはぜひ学校や周りの人に伝えてください。あまり知られていない「いじめの定義」や「いじり・からかい」と「いじめ」の違い、「いじめかもと気づくためにどうすれば良いか」を知ることはとても大切なことです。今日話し合い深めたことは、周りのみんなに伝え、またそこから広がってほしいと思います。



令和7年度当番校 岡谷西部中のみなさん